

見守り 新鮮情報

第37号

平成19年4月、突然来訪した業者に

「屋根が傷んでいる」と言われた。

古い家で不安があったので契約し、請求されるまま

全額150万円支払った。4月中に完成の

予定なのに、**数回工事に来ただけ**だった。

催促したところ「資材代金が必要」と言われ

追加料金を払ったが、

その後も「やります」と言うだけで、

ついに**完成しなかった**。

雨漏りが始まったうえ、

冬が来るので半年後に

別の業者に100万円を払って

工事を完成させた。



全額払わせ途中で 屋根工事を投げ出す

■平成19年4月 ■北海道・東北地方で



ひとこと助言



契約は
慎重にね

- 古い家屋に目をつけ、「屋根が傷んでいる」と不安にさせて契約をさせる手口です。
- 業者に言われるまま、すぐ契約しないこと。契約を急がせる業者は危険です。本当に必要な工事かどうかよく考え、契約は慎重に行いましょう。
- 心配な時は、お住まいの自治体の**消費生活センター**にご相談ください。